

株式会社が運営する民間教育機関にも外国人の入学が可能に
「バンタンデザイン研究所」が初の株式会社制受入れ認可校に

ファッション・映像・食などの分野でプロフェッショナル育成を目的とした教育事業を展開するバンタン（所在地：東京都渋谷区 代表：菊池健藏）が運営するファッション系専門スクール「バンタンデザイン研究所（恵比寿）」はこの度、株式会社制としては初の外国人就学生受入れ適合スクールとして政府の正式な認可を受けました。それにより、「バンタンデザイン研究所（恵比寿）」は、この4月から外国人就学生に広く門戸を開放いたします。

2008年10月、関係府省（内閣官房知的財産戦略推進事務局、法務省、文部科学省、経済産業省）は「知的財産推進計画2008」「アジア・ゲートウェイ構想」などの推進にあたり、デザイン学校等を含む株式会社制の民間教育機関でも外国人学生を就学生として受入れられるよう、受入れの認可基準として「ファッション・デザイン教育機関の運営に関する審査基準」を制定しました。「バンタンデザイン研究所（恵比寿）」は、それに基づいた経済産業省による審査によって、高度なファッション教育を行うための基準に達しており、外国人就学生受入れに適格であると判断されたため、法務省での検討後、他2校とともに、初の認可を受けました。

カリキュラムの自由度が高い株式会社制の民間教育機関でも就学生の受入れが可能になったことは、その時代に合った日本の最先端の教育をより多くの国の人々に提供し、日本の優れたデザインを更に世界へと広めていくきっかけになるとバンタンは考えています。

「バンタンデザイン研究所（恵比寿）」はファッション学部のコレクションデザイン学科、コスチュームデザイン学科、スタイリスト学科、パターンモデリスト学科、ファッションデザイン学科、およびファッションデザインの特別進級クラス「X-SEED」とヘアメイク学部で就学生を受入れる予定です。

■参考情報

【バンタン】

アートやデザインの私塾として1965年に東京・恵比寿に創立された。講師陣は全員現役のクリエイターであるべきという独自のコンセプトのもと、敢えて学校法人化せず実習中心のカリキュラムを提供している。現在はファッション、ヘアメイク、インテリア、グラフィックデザイン、映像、食など様々な分野において職場での即戦力に焦点をあてた教育事業を展開している。

アナ・スイ、トム・フォード、アレキサンダー・ワンなど多くの著名デザイナーを輩出するパーソンズ大学（米国・ニューヨーク）をはじめ、ロンドン、パリ、香港などにも提携校があり、海外でも広く活躍できる人材の育成に注力している。HP:<http://www.vantan.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社バンタン 広報

TEL: 03-6731-3456 FAX: 03-3710-9837